

統計トピックスNo.81

統計でみるサービス産業の回復基調

ー サービス産業動向調査の結果から ー

サービス産業動向調査は、サービス産業の売上や雇用等の動向を明らかにするため、平成20年から毎月実施している統計調査です。

今回は本調査の結果^{注)}を用いて、近年売上が回復している分野を中心に、サービス産業の動向を御紹介いたします。

1. 近年の動向

【サービス産業の概況】

- サービス産業の年間売上高は、2年連続で増加
- 平成25年はおおむね前年同月を上回る水準で推移し、後半にかけて増加幅が拡大

サービス産業の年間売上高は、東日本大震災の影響で落ち込んで以降、2年連続で増加しています（図1、2）。

平成25年における毎月の売上高をみると、おおむね前年同月を上回る水準で推移し、後半にかけて増加幅が拡大しています（図3）。景気回復が各産業へ徐々に波及していることがうかがえます。

図1 サービス産業の年間売上高の推移

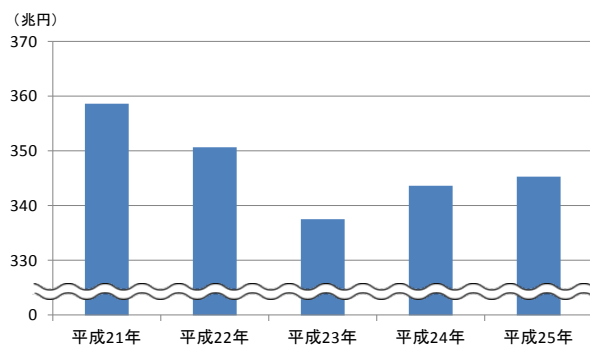


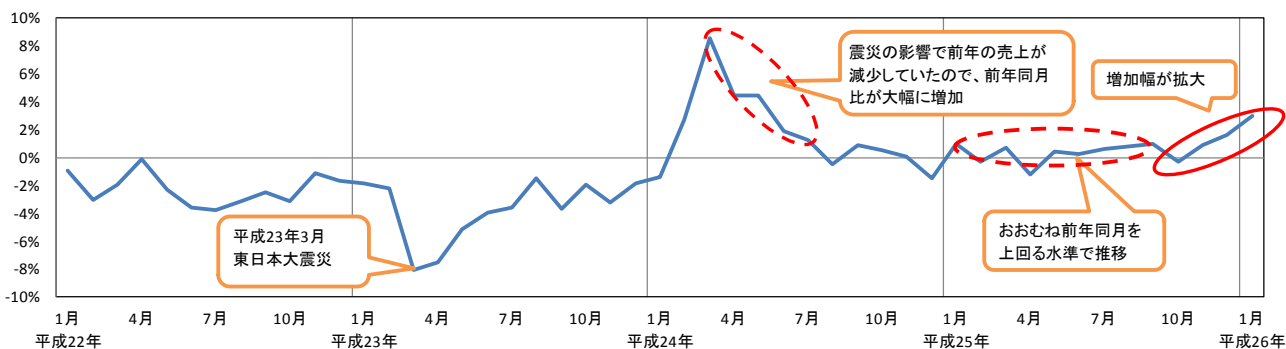
図2 サービス産業の年間売上高（前年比）の推移

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
サービス産業計				
前年比(%)	-2.2	-3.8	1.8	0.5

注) 凡例は8ページ参照（以下同じ。）。

注) 調査は平成20年7月に開始したため、年間売上高の結果は平成21年以降、前年比については平成22年以降の数値となります。また、平成25年11月以降の数値は速報値のため、後日公表する確報値とは異なる場合があります。

図3 サービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移



【情報通信サービス等の市場拡大】

- 「情報通信業」や「医療、福祉」は、震災以前の水準を大きく更新
- 「不動産業、物品賃貸業」や「専門・技術サービス業」は、復興特需後も一定の需要

産業別に近年の動向をみると、「情報通信業」や「医療、福祉」の年間売上高は増加が続いており、既に東日本大震災以前を大きく上回る水準に達しています。スマートフォン等の普及や高齢化に伴う医療・介護サービスの利用増などが、関連サービスの市場拡大の背景にあるものと考えられます。

また、「不動産業、物品賃貸業」や「専門・技術サービス業」は、平成24年には東日本大震災からの復興関連機械のリースや土木関係の技術サービスなどの、特需と見られる売上高の増加がありました。平成25年は前年ほどの増加ではありませんが、一定の需要が続いています(図4～6-2)。

図4 主なサービス産業の年間売上高の推移

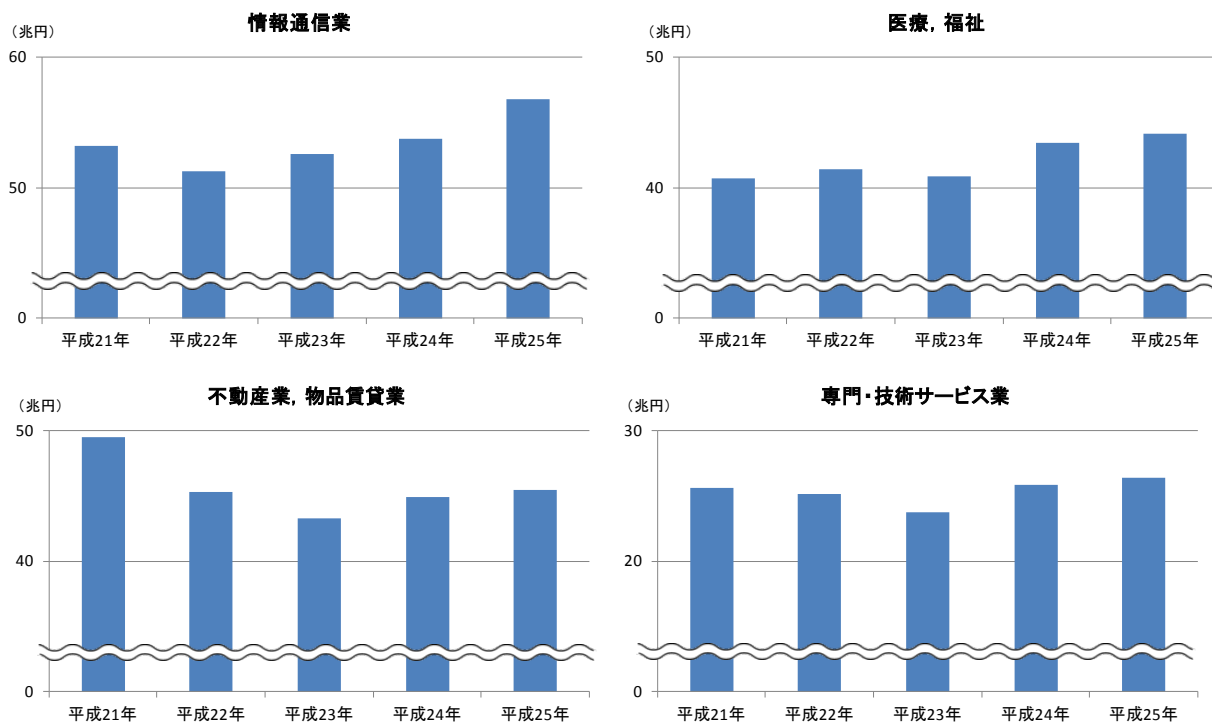


図5 主なサービス産業の年間売上高（前年比）の推移

















	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
情報通信業				
前年比(%)	-3.7	2.6	2.3	5.6
医療、福祉				
前年比(%)	1.7	-1.2	6.2	1.6
不動産業、 物品賃貸業				
前年比(%)	-8.5	-4.4	3.8	1.2
専門・技術 サービス業				
前年比(%)	-2.1	-5.3	8.7	2.2

図6-1 主なサービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移
（情報通信業、医療、福祉）

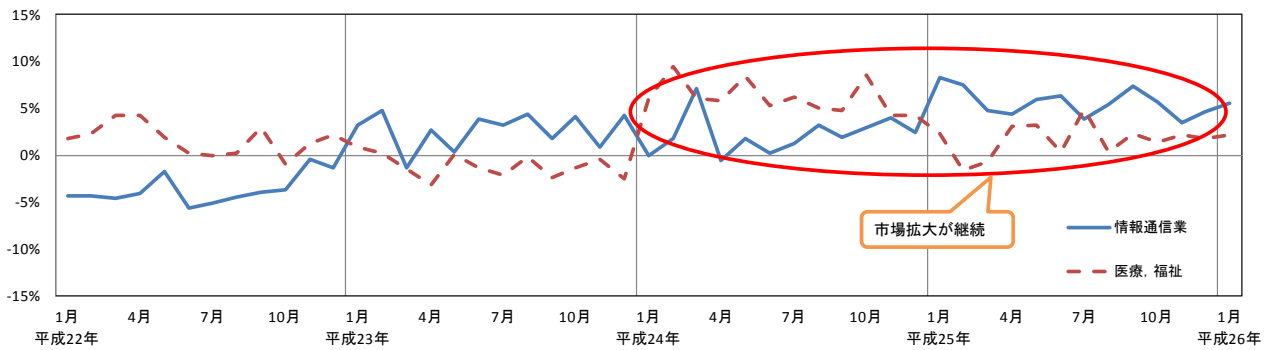
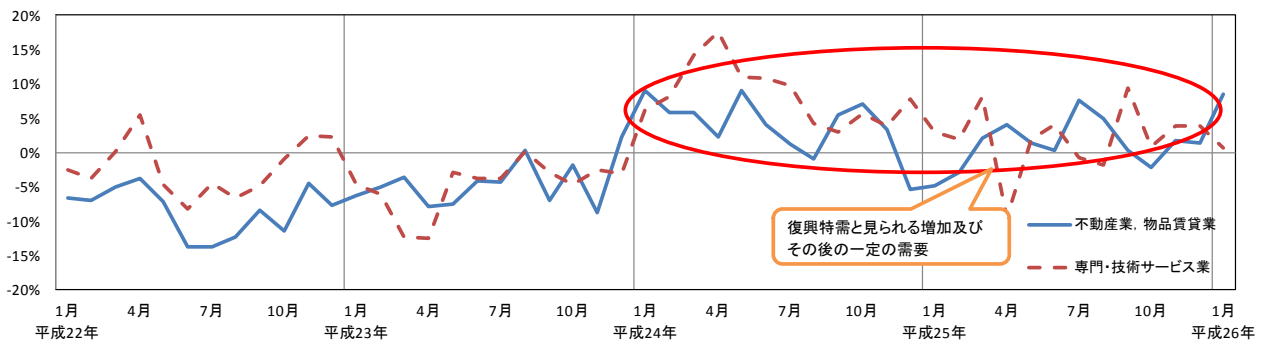


図6-2 主なサービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移
（不動産業、物品賃貸業、専門・技術サービス業）



2. 平成 25 年の動向

【個人消費の増加】

- 「飲食店」は、平成 25 年に入りおおむね前年を上回る水準で推移
- 旅行業や「鉄道業」、「道路旅客運送業」は、おおむね前年を上回る水準が継続

平成25年に入り、「飲食店」の売上高はおおむね前年を上回る水準で推移しています。比較的単価の高いメニューを好む志向（いわゆる“ちょい高”）の広がりもうかがえます。

また、旅行業を含む「その他の生活関連サービス業」や「鉄道業」及び「道路旅客運送業」の売上高もおおむね前年比増で推移しています。景気回復や円安に伴う外国人観光客の増加などの影響で、旅客の移動が活発になっているものと考えられます（図7、8）。

図7 主なサービス産業の売上高（前年同期比）の推移

























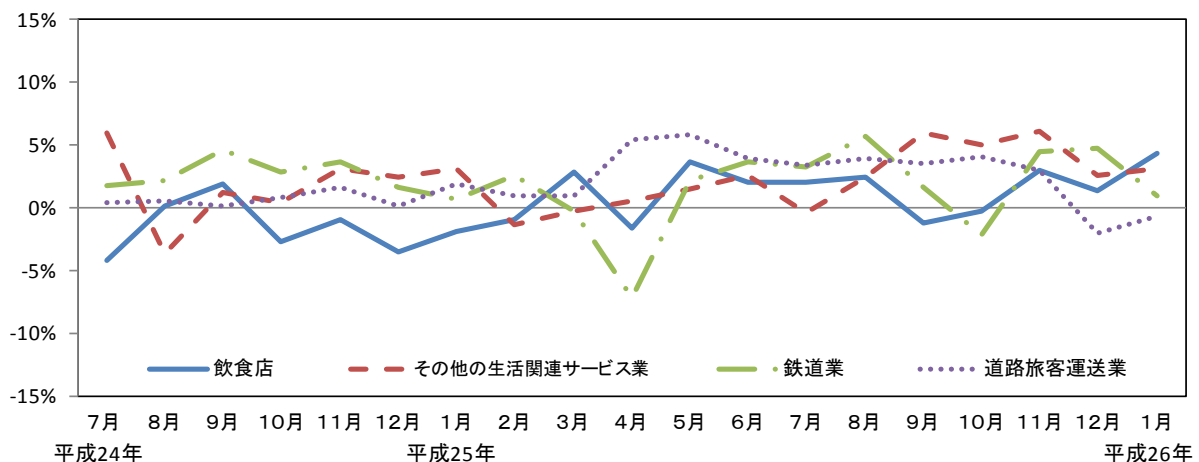
	平成24年		平成25年			
	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
飲食店						
前年同期比(%)	-0.8	-2.5	0.1	1.3	1.2	1.4
その他の生活関連サービス業						
前年同期比(%)	1.0	2.0	0.3	1.6	2.6	4.7
鉄道業						
前年同期比(%)	2.9	2.7	1.0	-1.0	3.5	1.8
道路旅客運送業						
前年同期比(%)	0.3	0.8	1.3	5.1	3.6	1.3

図8 主なサービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移



【物流の活発化等】

- 物流に関連する「道路貨物運送業」、「水運業」及び「倉庫業」は、平成 25 年後半から回復
- 機械設備リースなどの「物品賃貸業」も、平成 25 年後半から回復
- インターネット広告などの「広告業」は、平成 25 年に入り前年比大幅増で推移

平成25年の後半辺りから、「道路貨物運送業」、「水運業」及び「倉庫業」の売上高が前年を上回っています。物流は、旅客の移動とは対照的に前年割れの売上高が続いていましたが、特に最近になって活発化してきたことが分かります。

また、「物品賃貸業」の売上高も平成25年の後半から前年を上回っています。震災特需一巡後、企業の設備投資の持ち直しによりリース需要が再び増加してきたことがうかがえます。さらに、テレビ広告やインターネット広告などの「広告業」は、平成25年に入り前年比大幅増で推移しています（図9～10-2）。

図9 主なサービス産業の売上高（前年同期比）の推移































	平成24年		平成25年			
	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
道路貨物運送業						
前年同期比(%)	-8.1	-6.0	-1.6	0.1	1.7	1.3
水運業						
前年同期比(%)	-1.9	-4.9	-1.4	-3.5	3.2	6.4
倉庫業						
前年同期比(%)	-4.0	-8.2	-6.6	2.2	2.3	2.8
物品賃貸業						
前年同期比(%)	-0.6	0.5	-8.5	0.0	8.5	9.2
広告業						
前年同期比(%)	1.1	0.9	7.0	5.8	10.0	7.9

図10-1 主なサービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移
（道路貨物運送業、水運業、倉庫業）

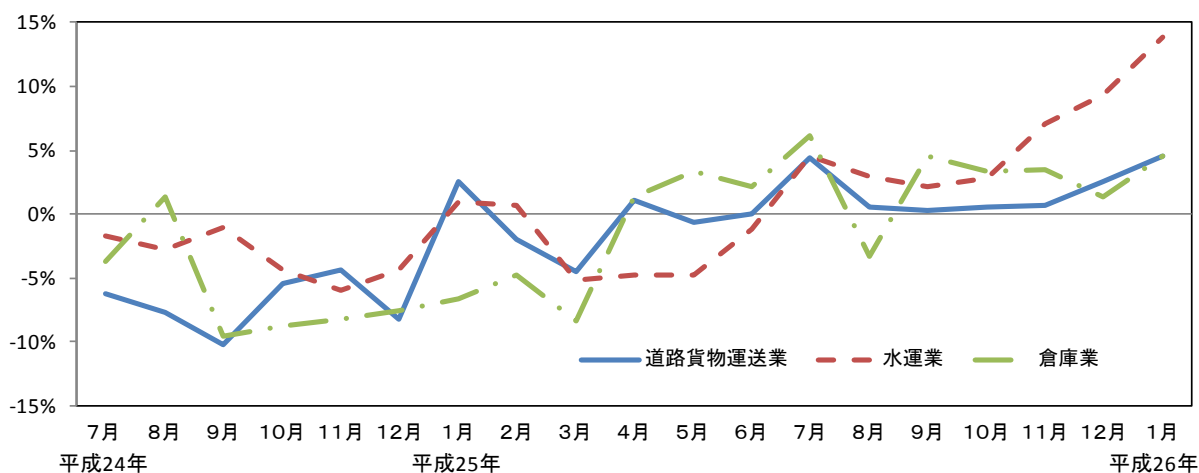
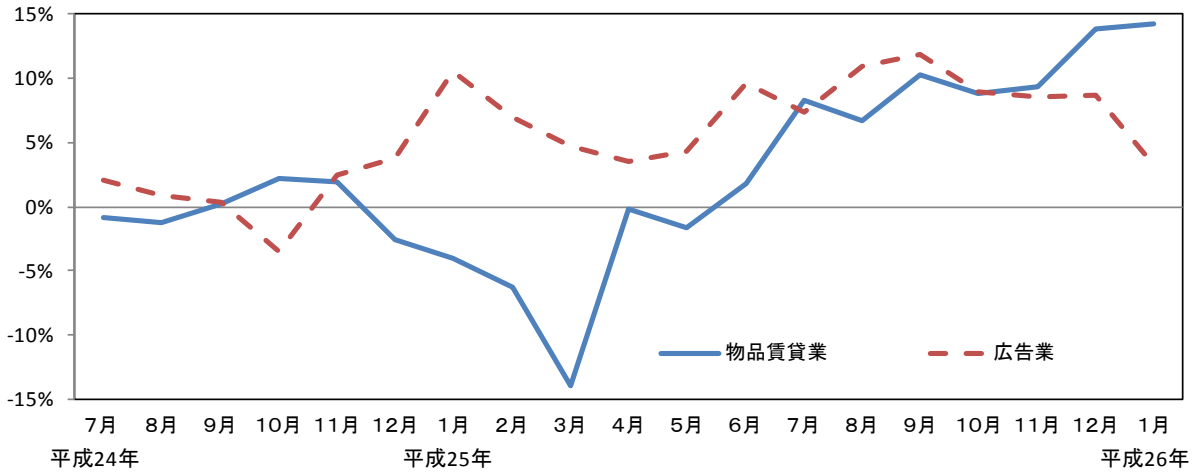


図 10-2 主なサービス産業の月間売上高（前年同月比）の推移
（物品賃貸業、広告業）



【震災からの復興の加速】

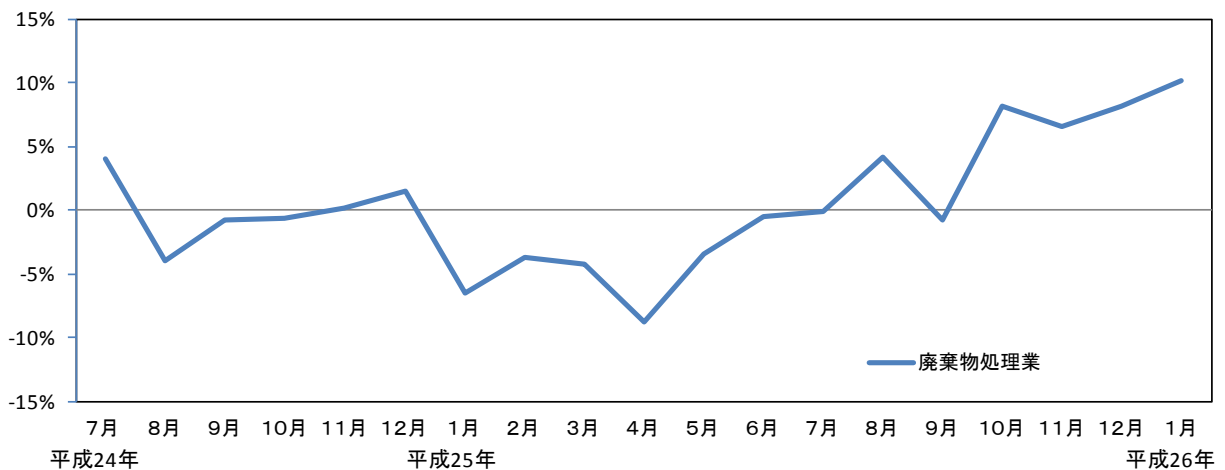
○ がれき処理を含む「廃棄物処理業」は、平成 25 年後半から前年比増

「廃棄物処理業」の売上高は、平成25年の後半から前年比が増加しています。震災以降続けられているがれきの処理が、政府目標である平成25年度末の完了を前に、更に加速・収束に向かったことも、その要因として考えられます（図11、12）。

図 11 廃棄物処理業の売上高（前年同期比）の推移

	平成24年		平成25年			
	7~9月期	10~12月期	1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
廃棄物処理業						
前年同期比(%)	-0.3	0.4	-4.8	-4.3	1.0	7.3

図 12 廃棄物処理業の月間売上高（前年同月比）の推移









サービス産業動向調査について

サービス産業動向調査は、我が国経済（GDP＝国内総生産）の7割を占めるサービス産業について、月次の経済活動の規模と動向を測る統計がなかったために、創設された調査です。

調査は、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「不動産業、物品賃貸業」、「専門・技術サービス業」（日本標準産業分類「学術研究、専門・技術サービス業」のうち学術開発研究機関以外のもの）、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」など、幅広いサービス産業（第三次産業）を対象としています。なお、物販（「卸売業、小売業」）や経理が特殊な「金融業、保険業」等は、調査対象から除いています。

<凡例>

売上高の前年比					
5%以上	3%以上 5%未満	0%以上 3%未満	▲3%以上 0%未満	▲5%以上 ▲3%未満	▲5%未満
					

〈内容に関する問合せ先〉



総務省統計局

統計調査部 経済統計課審査発表第一係

〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号

電話 : (03) 5273-1170

FAX : (03) 5273-1498

Eメール : e-shinsa@soumu.go.jp

・ホームページURL <http://www.stat.go.jp/data/mssi/index.htm>

・この冊子は、次のURLからダウンロードできます。

<http://www.stat.go.jp/data/mssi/kekka/index.htm>

サービス産業動向調査

検索

・政府統計の総合窓口（e-Stat） <http://www.e-stat.go.jp/>

【お願い】

- ・本調査の統計データを引用・転載する場合には、必ず、出典（総務省「サービス産業動向調査」）の表記をお願いします。
- ・サービス産業動向調査結果を引用・転載された場合はお手数ですが、使用目的及び掲載先を経済統計課審査発表第一係（e-shinsa@soumu.go.jp）まで御連絡ください。御連絡いただいた情報は、利用者の皆様に有用性の高い統計を提供するために利用させていただきます。御協力をお願いします。